

さらば 池田大作

——消えた「上御一人」の跡



若き日の池田大作



定価 800 円+税 野田峯雄著 新書判 176P

11月18日発売 第三書館刊

池田大作が公の場から姿を消して6年になろうとしている。いくつもの憶測が流れ、毎年のように死亡情報が流されては否定されていった。真相のほどは不明であるが、確かなことが一つだけある。この「上御一人」が視界から消えた後、公明党は限りなく自民党に近づき、「自民党公明派」となって集团的自衛権の容認、憲法改正への協力に舵を切った。創価学会・公明党の中で

「さらば池田大作」作戦がいつしか粛々と進行していたのであった。

その歩みの跡を辿り、自公政権の、日本社会の将来を占う一冊。

帳合

第三書館 FAX03-3208-6623 電 6668

さらば 池田大作 定価 800 円+税

ISBN978-4-8074-1600-4

冊